

# オーケストラ・アンサンブル金沢

第27回名古屋定期公演

## 井上道義 新音楽監督就任記念

ヴァイオリン独奏: ちょうりやん・りん

Cho-Liang Lin, Violin



台湾系アメリカ人のヴァイオリニスト、その優美な演奏は世界中から称賛され、頻繁に主要オーケストラのソリストとして活動し、また、リサイタル、室内楽活動で知られている。さらにサン・ディエゴのラ・ホヤ・サマー・フェスティバルの音楽監督を務めるほか、数多くの録音を行い、“グラモフォン・レコード・オブ・ザ・イヤー(イギリス)”を受賞、また“グラミー賞(アメリカ)”にノミネートされている。ミュージカル・アメリカより“2000年の演奏家”に選ばれた。

管弦楽: オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa



1988年、世界的指揮者、岩城宏之が創設音楽監督(永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県、金沢市が設立。2001年金沢駅前に開館した石川県立音楽堂を本拠地とし、世界的アーティストとの共演による年20回の定期公演や、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約110公演を行っている。これまでに行ったヨーロッパ、オーストラリア、アジアを含む海外公演は12回に及ぶ。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンスを実施、多くの委嘱作品を初演、CD化して。ジュニアの指導、学生との共演、邦楽との共同制作などオーケストラ育成・普及活動にも積極的に取り組んでいる。メジャーレーベルより50枚を超えるCDを発売。07年1月より、指揮者の井上道義を新音楽監督に迎え、新たな活動を展開している。

指揮: 井上道義

Michiyoshi Inoue, Conductor

オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督。石川県立音楽堂アーティストティックアドバイザー。東京生まれ。桐朋学園大学にて齋藤秀雄氏に師事。1971年イタリア ミラノ・スカラ座主催グイド・カンテルリ指揮者コンクールに優勝して以来、一躍内外の注目を集め、録音をはじめ世界的な活躍を開始する。1972年にはセルジュ・チェリビダッケ主催の講習会に出席し1位になり、才能を高く評価された。これまでにニュージーランド国立響首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー響音楽監督、京都市響音楽監督、常任指揮者を務めている。1990年大阪ザ・シンフォニーホール「国際音楽賞、クリスタル賞」、1991年「第9回中島健蔵音楽賞」、1998年フランス政府より芸術文芸勲章(シュヴァリエ賞)を受賞。

井上道義オフィシャル・サイト <http://www.michiyoshi-inoue.com/>